

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。  
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

---

FIG ニュースレター2025年1月号 FIGからのお知らせ

登録料金の早期割引の延長

ご注意: 原文(英文)をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。

国際測量者連盟 FIG

---

2025年まであと1ヶ月となり、すでに多くの活動が行われ、また計画されています。現在の主な焦点は、来る4月6日から10日までオーストラリアのブリスベンで開催されるFIG作業週間2025です。FIGの全加盟協会は、4月6日と10日に開催される総会に招待されます。

現在、多数の活動的なFIG代表が、オーストラリアの現地主催者とともに、会議に向けて刺激的な技術プログラムの作成に取り組んでいます。多くの論文要旨が寄せられています。多くの関心をお寄せいただき、ありがとうございます。そこで、早期登録の期間を2月17日まで延長し、著者やその他の方々が資金を確保し、この有利な価格で会議に登録できるようにすることにいたしました。全体会議では、オーストラリアおよび海外のハイレベルな講演者が登壇し、各日程の会場を盛り上げます。今すぐ登録いただき、早期割引料金をご利用ください。

GIM マガジンに掲載された「プラスチックの地図表示 Mapping the Plastic」委員会のニュースレターやその他の今後のイベントに関する記事などをお読みください。

---

### [FIG 作業週間 2025 - 早期登録の受付期間延長](#)

オーストラリア、ブリスベン

2025年4月6日～10日

早期割引料金は2月17日(月)まで期間延長

**会議開催日: 4月7日～9日 | FIG 総会: 4月6日および10日 | プレイベント: 4月4～5日**

FIG と Geospatial Council of Australia (オーストラリア地理空間委員会) は、国内イベントの Locate25 と併催される FIG 作業週間 2025 に皆様をご招待いたします。

この壮大なイベントは、オーストラリアのクイーンズランド州の州都にあるブリスベン・コンベンション&エキシビション・センター (BCEC) で開催されます。ダイナミックな都市ブリスベンは、洗練された都会と最先端の技術や研究がシームレスに融合しており、地理空間や測量の専門家やその関連職種にとって最適な場所です。

## プログラム

技術プログラムは現在作成中です。豊富なトピックで刺激的なセッションが皆様をお待ちしております。このイベントでは、80 を超える技術セッション、対話型のワークショップ、そして地理空間技術の最新の進歩を紹介する総合的な展示会が行われます。

3つのプレナリーセッションは、3日間の会議それぞれで会場の雰囲気盛り上げます：

- デジタル世代の育成：地理空間エコシステムにおける価値と協同作業の創出、デジタル世界における地理学、GIS の創出
- 土地管理における価値の創出：土地、気候、人々の関係の強靱なビジョンの実行
- 人工環境と海洋環境における人々を支える基盤的能力の構築

## 今すぐ登録して旅行を計画しよう

FIG 作業週間は、国内イベントである Locate25 と並行して開催され、国内外の測量、地理空間、鑑定、および関連職種がチームを組み、つながり、学び、協力するまたとない機会となります。

- [今すぐ登録](#)いただき、お得な早期割引料金をご利用ください。
- [宿泊施設のご予約](#) - 周辺のホテルを特別料金でご利用いただけます。
- [ビザは必要ですか？](#) ビザの必要条件と対象者をご確認ください。

早期割引料金は2月17日まで期間延長されています。

スポンサーまたは出展者になって、ブランドをアピールしましょう

4月7日～9日の3日間、大会会場では展示会が予定されています。つまり、参加者は展示会場の近くにいることになります。スポンサーシップによって、さらに知名度を高めることができますので、さまざまな機会をご確認ください：

- [スポンサーシップのご案内](#)
- [スポンサーシップの募集要項](#)
- [展示会の機会](#)

詳細は、FIG 作業週間のウェブサイト ([www.fig.net/fig2025](http://www.fig.net/fig2025)) をご覧ください。

2024年12月、Spatial Source に掲載されたダイアン・デゥマシーFIG 会長へのインタビュー：  
[2025年の課題と展望](#)

---

## FIG からのお知らせ

FIG 総会（2025年4月6日～10日、オーストラリア・ブリスベン）および会長会議（2月にオンライン開催）のお知らせ

会員の皆様には、**2025年4月6日及び10日**にオーストラリアのブリスベンで FIG 作業週間 2025 にあわせて開催される **FIG 総会**へのご出席をお勧めいたします。多くの会員が参加されることを期待しています。総会の議題を含む招待状は、FIG の全会員に順次送付される予定です。

総会では、FIG の 10 の分科会の新しい次期委員長の選出と、2029 年 FIG 作業週間の 2 つの開催地間の選挙が行われます。

ダイアン・ドゥマシーFIG 会長は、**加盟協会の全会長**をオンライン会議に招待しました。加盟団体の代表者には、招待状と登録用リンクが記載された E メールが届いています。会議は 2 月 6 日と 11 日に開催されます。

### [GIM マガジンの記事：UAV 画像を使ったプラスチックの地図表示](#)

プラスチックが地球の海、特に水路や沿岸環境に与える壊滅的な影響に対応するため、FIG 第 4 分科会（水路測量）は「プラスチックの地図表示」に関する作業部会を設置しました。サイモン・アイアンサイド、ゴルダナ・ヤコヴリエヴィッチ、ナー・デデイ・タゴエが執筆した記事が GIM マガジン 2025 年 1 月号に掲載されました。[GIM マガジンの記事全文を読む](#)

---

### 人物紹介

ブディ・ナラヤン・シュレスタが 2024 年レイモンド・マイルフスキー賞を受賞  
マイルフスキー賞は、毎年、国境づくりや国境を越えた協力を推進した個人または団体に授与されます。2024 年は、国境問題に関する活動で知られるブディ・ラーヤン・シュレスタが受賞しました。[続きを読む](#)

ロブ・マホーニー氏逝去 2025 年 1 月

ロブ・マホーニーの訃報に接し、FIG は悲しみに暮れています。マホーニー氏は、FIG のいくつかの活動、特に FIG 第 3 分科会、ワーキンググループに積極的に参加し、多くの論文やプレゼンテーションを発表し、そのうちのいくつかは FIG の「今月の記事」として出版され、また素晴らしいセッション議長でもありました。FIG は、ジェームズ・カバナー氏（RICS）による以下の追悼記事を受け取りました。[続きを読む](#)

---

分科会とネットワークからのお知らせ

第 2 分科会のニュースレター [January 2025](#)

第 7 分科会のニュースレター [Quarter 4 2024](#)

世界の地理情報学・測量学コミュニティのための職業倫理と権利擁護に関するイベント  
APPAT、CLGE、COIGT スペイン、FIG が主催し、FIG 第 1 分科会議長が参加（2025 年 2 月 1 日、zoom 会議。訳注：終了しています。）

---

### 今月の記事

2025 年 1 月の「今月の記事」は、中国・香港特別行政区の Nok-hang NG 氏が執筆した「[気候変動に強い都市づくりにおける地球観測データの可能性を引き出す](#)」です。この論文は、香港の気候変動問題への取り組みにおけるリモートセンシングと地球観測（EO）データの役割について論じたもので、ネパールで開催された地域会議 2024 で発表されました。[記事を読む](#)

---

## [求人募集](#)

### ESRI

国家的な地図・海図作成の経験豊かなリーダーで、地理情報システム(GIS)を使って共通の問題を理解し、解決できるようなつながりを作ることに強い関心がある方は、以下のポジションへの応募をご検討ください。

[インダストリー・ソリューション・マネジャー、国家的地図・海図担当](#)

[インダストリー・ソリューション・スペシャリスト、国家的地図・海図担当](#)

Esri の採用情報ページにアクセスし、応募書類と履歴書を提出し、Mark Cygan ([mcygan@esri.com](mailto:mcygan@esri.com)) にご連絡ください。

### 国際連合 careers

国連グローバル・コミュニケーション局市民社会ユニットでは、3つの異なる業務分野で4~6ヶ月間のフルタイム・インターンを募集しています。応募資格は、大学の最初の学位(学士号または同等の学位)、修士号、博士号の課程または同等の学位の最終学年に在籍する学生、または学士号、修士号、博士号の課程を修了した者。[詳細情報はこちら](#)

---

## 今後のイベント

### 2025年2月18日~20日、モロッコ・ラバト - 対面とバーチャル

モロッコ国家領土・都市計画及び住宅・都市政策省、国連ハビタット、グローバル・ランド・ツール・ネットワーク (GLTN) が主催する第3回アラブ土地会議。

詳細はこちら：<https://arablandinitiative.gltan.net/media/events/the-third-arab-land-conference>

**スポンサー募集**：スポンサーシップへの応募は、重要な意思決定者とのつながり、ネットワークを広げ、多様で影響力のあるハイレベルな土地関係者の間でブランドの知名度を高める、組織にとってまたとない機会を提供するものです。[スポンサーパッケージの詳細についてはこちら](#)。

お問い合わせは [unhabitat-arablandinitiative@un.org](mailto:unhabitat-arablandinitiative@un.org) まで。

### 2025年2月17日~21日、ドイツ、ボン

UN-GGCE 測地学能力開発ワークショップ。

このワークショップは、欧州の加盟国政府機関で働く測量・測地専門家に焦点を当てたものです。アフリカ、南北アメリカ、アラブ諸国、アジア太平洋地域向けのワークショップは現在検討中であり、2025年後半に開催される予定です。

[コンセプトノート](#)を読む

### 2025年4月1-4日、オーストラリア、メルボルン

世界地理空間・土地コミュニティ、Melbourne Connect

UN-GGKIC (Global Geospatial Knowledge and Innovation)、FIG、Australian Research Council Research Hub (ARC-RIIS) および複数の国際機関との協力のもと、メルボルン大学 SDI・土地管理センターが主催。このプログラムには、地理空間リーダーシップ研修と、気候変動対策、強靭性、持続可能性の課題に取り組むための土地・地理空間の知識とイノベーションの推進に関する世界フォーラムが含まれ、将来世代の持続可能性アジェンダの形成に関する対話が行われる。

(訳注：リンクはありません)

**2025年4月6日～10日、オーストラリア、ブリスベン**

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：[www.fig.net/fig2025](http://www.fig.net/fig2025)

**2025年4月7～9日、ドイツ、カールスルーエ**

第6回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム (JISDM) 。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

**2025年4月9-11日、ウクライナ、リヴィウ**

Geoforum2025 は、ウクライナの地質学者、土地測量士、地図製作者の専門職の祝日記念に捧げられた XXV I II 国際科学技術会議です。FIG の後援。

[詳細はこちら](#)

**2025年6月18～20日、ギリシア、アテネ**

UNECE WPLA、FIG 第3・9分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者をフォーマライズする」。

**2025年6月30日-7月4日、タイ、バンコク**

アジア太平洋能力開発ワークショップ。UN-GGCE 主催。[詳しくはこちら](#)

**2025年10月7-9日、ドイツ、フランクフルト**

ドイツ DVW 主催の Intergeo 2025。

ウェブサイト：<https://www.intergeo.de/en/welcome-to-intergeo>

**2025年10月15-17日、チェコ共和国、ブルノ**

第9回応用測量国際会議 (INGEO 2025) 、後援：FIG 第6分科会 (応用測量) ウェブサイト：<https://www.ingeoconference.com/>

[イベントページ](#)をチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026年5月24日～29日 - [www.fig.net/fig2026](http://www.fig.net/fig2026)

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027年5月23日～27日 - [www.fig.net/fig2027](http://www.fig.net/fig2027)

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う：2028年6月24日～28日

---

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーゼ・フリス＝ハンセン